

学校評価のねらい

- ・学校教育目標の具現化に向けて共通理解を図ると共に、教職員一人一人が自校の教育課題等の現状を把握し、解決に向けて共通実践するため。
- ・学校、保護者、地域が子どもの課題を共有することで互いの責任を自覚し、それぞれの役割を果たすことに生かす。

評価の検討と実施		学校運営協議会 学校評議員の会	公表の時期と方法
中間評価	4	○教育指導計画の作成 ○「自己目標申告書」の作成 ○参観・懇談会	
	5	○学校評価の充実に向けた計画 ・評価項目の検討 ○家庭訪問	
	6	○休日参観	○第1回学校運営協議会の 実施 ・学校教育方針の説明
	7	○地域・児童・保護者による学校評価アンケートの実施 ・自己評価の実施 ○個人懇談会	
	8	○学校評価アンケートの結果分析 ○後期の方針の検討	
	9	○運動会（感想集約）	○学校便り・ホームページで結果と考察及び今後の方針を公表①
	10		
	11	○学習発表会（感想集約） ○人権参観・懇談会	
年間評価	12	○後期評価の検討 ○個人懇談会	
	1	○地域・児童・保護者による学校評価アンケート後期分の実施 ・自己評価の実施 ○自由参観日	
	2	○学校評価アンケートの結果分析 ○今年度の成果と課題の検討・次年度への共通理解 ○参観・懇談会	○学校便り・ホームページで結果と考察及び今後の方針を公表②
	3		